

令和6年3月7日

子ども会育成会長 様

市川市子ども会育成会連絡協議会
会 長 亀 山 達 次

令和5年度 第9回 子ども会関係文書の発送について

早春の候、各子ども会におかれましては、益々ご健勝のことと推察いたします。日頃より、地域における青少年の健全育成に多大なご協力とご理解を賜り、心より感謝いたします。

つきましては、第9回目の文書を下記のとおり送付いたしますので、よろしくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 令和5年度 新聞・壁新聞・ポスターコンクール審査結果
2. 令和6年度 子ども会育成功労者表彰 依頼文・推薦書
3. 公の施設使用料減額に関する準後援可否決定について
4. 県広報紙「ちば県子連 第131号」

○問い合わせ先

〒272-0023 市川市南八幡2-20-2
市川市教育委員会 生涯学習部 青少年育成課
電話 047-383-9419 (担当: 久木、長田)

令和6年3月7日

地区長 様

市川市子ども会育成会連絡協議会
会 長 亀 山 達 次

令和5年度 第9回 子ども会関係文書の発送について

早春の候、各子ども会におかれましては、益々ご健勝のことと推察いたします。日頃より、地域における青少年の健全育成に多大なご協力とご理解を賜り、心より感謝いたします。

つきましては、第9回目の文書を下記のとおり送付いたしますので、よろしくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 令和5年度 新聞・壁新聞・ポスターコンクール審査結果
2. 令和6年度 子ども会育成功労者表彰 依頼文・推薦書
3. 公の施設使用料減額に関する準後援可否決定について
4. 県広報紙「ちば県子連 第131号」

○問い合わせ先

〒272-0023 市川市南八幡2-20-2
市川市教育委員会 生涯学習部 青少年育成課
電話 047-383-9419 (担当: 久木、長田)

各子ども会育成会長 様

令和5年度 市川市子ども会新聞・壁新聞及びポスターコンクール 審査結果について（報告）

下記の通り審査の結果ができましたので報告させていただきます。優秀賞・優良賞・佳作に該当する子ども会については、令和6年度の代議員総会当日（令和6年5月11日）で表彰し、記念品を授与させていただきますので、ポスターの部は授賞者、壁新聞の部は2名程度子ども会会員を選出の上、ご出席をお願い申し上げます。

【新聞の部：第41回】

応募作品 なし

【壁新聞の部：第41回】

賞	子ども会名
優良賞	新田1丁目くるみ
優良賞	白幡

【ポスターの部：第25回】

賞	子ども会名	児童名	学年
優秀賞	北国分堀之内	まき はやと 牧 勇利	小2
優良賞	若潮	ひだか れいな 日高 麗菜	小4
優良賞	高石神	まつい みじゅ 松井 美寿	小3
佳作	若潮	あらい ひろと 荒井 宏都	小4
佳作	高石神	かわかみ なつほ 川上 夏歩	小1
参加賞	北国分堀之内	かじ こうた 梶 晃太	小2
参加賞	北国分堀之内	かじ りょうた 梶 亮太	小5
参加賞	若潮	きくち れい 菊池 滯	小1
参加賞	若潮	にしだ ゆきと 西田 侑冬	小1
参加賞	若潮	よしざき はる 吉崎 陽海	小1
参加賞	高石神	おおつか もあ 大塚 萌愛	小1
参加賞	高石神	きよさわ さくらこ 清澤 櫻子	小1
参加賞	高石神	たかさき ゆう 高嵯 悠	小1

壁新聞の部

優良賞 白幡子ども会



優良賞

新田1丁目くるみ子ども会



ポスターの部

優秀賞

牧 勇利さん



優良賞

日高 麗菜さん



松井 美寿さん



佳作

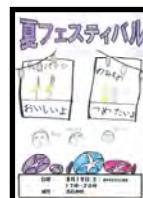
荒井 宏都さん



川上 夏歩さん



参加賞



令和6年3月7日

子ども会育成会長 様

市川市子ども会育成連絡協議会
会 長 亀 山 達 次

令和6年度 子ども会育成功労者表彰について

早春の候、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃は、青少年の健全育成にご尽力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、来年度も下記の通り「子ども会育成功労者表彰」を行います。つきましては、貴子ども会に候補者がいらっしゃいましたら、ご推薦いただきますようよろしくお願い申し上げます。

記

- 1 趣 旨 市内の子ども会育成活動に永年尽力し、子ども会の充実・発展に功績のあった方に対し、その労をねぎらうと共に感謝の意を表す。
- 2 表 彰 日 令和6年5月11日（土）
令和6年度 市川市子ども会育成会連絡協議会「代議員総会」当日
- 3 会 場 市川市勤労福祉センター 本館 3階 大会議室
- 4 表彰対象
 - (1) 育成会員 2名まで
 - (2) 子ども会活動に5年以上尽力され、その功績が顕著であると認められる育成会員。
但し、過去に青少年健全育成活動等社会教育分野において表彰されていない方。
 - (3) 女子フットベースボール、少年野球、相撲等の育成指導に5年以上尽力され、その発展に対する功績が顕著であると認められる指導者。但し、過去に青少年健全育成等、社会教育分野において表彰された経験のない者。
- 5 推薦方法
 - (1) 被表彰者（表彰を受ける方）が育成会員・指導者の場合は、育成会長1名が推薦人となり、被表彰者が育成会長の場合は、当該子ども会育成会員2名が推薦人となる。
 - (2) 別紙推薦書に必要事項を記入し、**4月1日(月)までに推薦書原本を郵送（必着）**にてご提出ください。
【郵送先】 〒272-0023 市川市南八幡 2-20-2 市川市役所 第2庁舎
市川市子ども会育成会連絡協議会担当窓口 青少年育成課(担当：長田)
電 話：047-383-9419 / FAX：047-383-9405
- 6 選考方法 役員会で審査する。
- 7 結果通知 審査終了後、審査結果を育成会長へ連絡しますので、表彰される方については、総会への出席を御手配ください。
- 8 問合せ先 市川市子ども会育成会連絡協議会
総務部長 若山（わかやま） 携帯 090-7944-0474

令和6年 月 日

令和6年度 子ども会育成功労者表彰候補者推薦書

市川市子ども会育成会連絡協議会
会長 亀山 達次 様

下記の者を「令和6年度 子ども会育成功労者表彰」の候補として推薦します。

「子ども会育成功労者表彰」候補者（令和6年3月31日現在）

子ども会名	子ども会		
ふりがな			
候補者氏名	() 歳		
住所・電話	市川市	電話	()
在会年数	年 月 ~	年 月	(年 ヶ月)
推薦理由（できるだけ詳しく）			
ふりがな			
候補者氏名	() 歳		
住所・電話	市川市	電話	()
在会年数	年 月 ~	年 月	(年 ヶ月)
推薦理由（できるだけ詳しく）			

「推薦人」

子ども会名	子ども会	地区	
推薦人Ⅰ	氏名	印 役職名	
	住所	市川市	
	電話	()	
推薦人Ⅱ	氏名	印 役職名	
	住所	市川市	
	電話	()	

令和6年3月7日

「公の施設の使用料減額可否決定について」

この書類一式は令和6年度に使用しますので、新年度に役員等の交代がある場合は必ず次期役員又は会長の方へお渡しください。

注意事項

- 令和元年度から減額の対象は団体ではなく、団体の活動に対しての減額となっております。
また、減額割合については5割の減額になります。
- 毎年各施設で行う団体登録は例年通り行ってください。
- 今回配布いたしました準後援可否決定通知書及び誓約書は、登録申請及び利用する際には、必ず持参（コピー可）して施設へ提示いただきますようお願いいたします。
- 今回配布した決定通知書及び誓約書の引継ぎ及び管理については十分にご注意ください。

市川市教育委員会公の施設使用料減額に関する準後援可否決定通知書

令和6年2月16日

市川市子ども会育成会連絡協議会及び
市川市子ども会育成会連絡協議会登録団体 様

市川市教育委員会



令和6年2月15日付けで申請のあった市川市教育委員会の公の施設の使用料の減額に関する準後援について、下記のとおり決定したので通知します。

1 可とします。

団体の名称	市川市子ども会育成会連絡協議会及び 市川市子ども会育成会連絡協議会登録団体
行事等の名称	子ども会活動
行事等開催日	2024年4月1日～2025年3月31日
行事等開催施設	勤労福祉センター・公民館・地域ふれあい館・全日警ホールほか
減額の割合	5割
備考	

2 不可とします。

(理由)

(教示)

< 担当課 > 青少年育成課

< 整理番号 > 2024-01

市川市及び市川市教育委員会公の施設使用料減額申請書兼誓約書

市川市長
市川市教育委員会

申請者 (代表者)	住 所	市川市中国分3-12-4
	団 体 名	市川市子ども会育成会連絡協議会
	氏 名	亀山 達次
	連 絡 先	047-371-8246

市川市及び市川市教育委員会公の施設の使用料の減額について、次のとおり申請します。

団体の名称	市川市子ども会育成会連絡協議会及び 市川市子ども会育成会連絡協議会登録団体
行事等の名称	子ども会活動
使用施設・部屋名	勤労福祉センター・公民館・地域ふれあい館・全日警ホールほか
施設使用日時	令和6年4月1日 ~ 令和7年3月31日
添付資料	・市川市公の施設使用料減額に関する準後援可否決定通知書又は市川市教育委員会公の施設使用料減額に関する準後援可否決定通知書(様式第2号)

私たちの団体は、市川市及び市川市教育委員会公の施設の使用料の減額を受けるために、次に掲げる事項について誓約します。

- 市川市及び市川市教育委員会公の施設の使用料の減額を受けるために団体以外のものに団体名を使用することを許可することその他の不正な行為を行ったことが判明した場合は、市川市及び市川市教育委員会公の施設の使用料を減額されないことになっても異議は申し出ません。
- 市川市及び市川市教育委員会公の施設の使用に当たっては、施設の管理について定めた条例、規則等の規定を遵守します。

令和6年2月16日

団 体 名 市川市子ども会育成会連絡協議会

代 表 者 亀山 達次

市川市子ども会育成会連絡協議会登録団体一覧

No.	こども会名
1	中国分
2	K.B
3	北国分堀之内
4	国府台
5	真間
6	つくし
7	市川南
8	大洲
9	新田2・3丁目
10	新田4丁目
11	稲越
12	根古屋
13	須和田1丁目
14	新田1丁目くるみ
15	平田
16	菅野松の木
17	白幡
18	菅野西
19	美里苑
20	東菅野三丁目さくら
21	門前
22	南八幡三丁目
23	八幡下町ゆうづる
24	たいよう
25	八幡南口こどもクラブ
26	大町わかば
27	迎米
28	大野三丁目
29	大野四丁目
30	南キッズ

No.	こども会名
31	あおば
32	柏井3丁目団地虹
33	柏井第2支部
34	柏井第6支部
35	大柏連合
36	第7地区子ども会育成会
37	若宮一丁目
38	若宮2丁目町会児童部
39	若宮三丁目
40	若潮
41	若宮3丁目上町町会児童部
42	第8地区子ども会育成会
43	高石神
44	中山
45	クローバーキッズ
46	大和田
47	高谷
48	原木
49	田尻
50	東原木
51	第11地区子ども会育成会
52	本行徳三丁目
53	本行徳四丁目
54	本塩
55	末広
56	塩焼二丁目とびはぜ
57	塩焼3丁目ちどり
58	宝一丁目スワロー
59	宝2丁目イルカ
60	第12地区子ども会育成会

No.	こども会名
61	押切育成会
62	湊
63	香取1丁目
64	香取2丁目
65	相之川
66	富美浜
67	島尻
68	新井
69	福栄1丁目
70	福栄2丁目空とぶ
71	福栄かもめ
72	ソフトタウン
73	日之出みどり
74	塩浜あおぞら
75	広尾
76	第13地区子ども会育成会
77	木曜会
78	
79	
80	
81	
82	
83	
84	
85	
86	
87	
88	
89	
90	

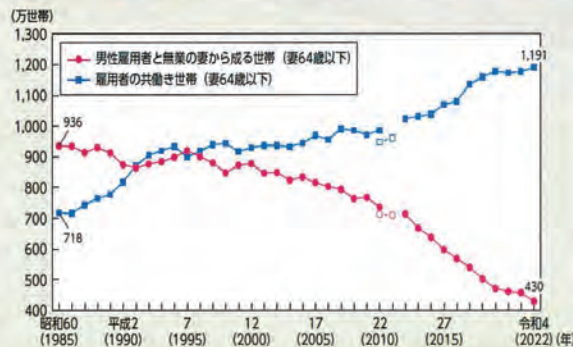
新たな生活様式・働き方を 全ての人の活躍につなげるために

～職業観・家庭観が大きく変化する中、
「令和の子ども会」の実現に向けて～

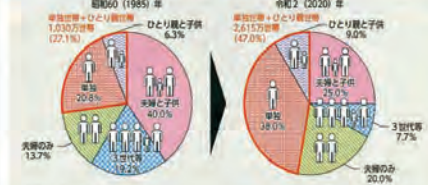
人生100年時代を迎え、我が国における家族の姿は変化し、人生は多様化している。昭和60(1985)年には全世帯の4割を占めていた「夫婦と子供」の世帯は、令和2(2020)年時点では全体の25%となり、単独世帯とひとり親世帯が全体の約半数を占めるようになった。令和4(2022)年時点の共働き世帯は、専業主婦世帯の3倍近くとなっている。



共働き世帯数と専業主婦世帯数の推移 (妻が64歳以下の世帯)



家族の家の変化



【備考】1. 総世帯数(国勢調査)より作成。
2. 一般世帯に占める比率。施設等に記入している人は含まれない。「3世代世帯」は、親世代のみの世帯のうちの子世帯を以ての世帯数と、子供世帯を含む世帯数の合計。
3. 「子」とは親世代内の子世帯(「元親」からみた「子」)にあたる世帯の子世帯数を、成人を含む。

総務省「労働力調査」より

子ども会の未来を担う若い世代が、理想とする生き方、働き方を実現できる社会を作ることこそが、今後の持続可能な子ども会の形成の促進において重要。

マクロ的にはあまり表れない小さな芽であっても、若い世代の意識の変化を認識し、その芽をつぶさないように、時代に合わなくなっている慣行等を変えていかなければならない。

コロナを経て、社会全体の意識も変わりつつある今こそ、変革のチャンス。

職業観・家庭観が大きく変化する中、全ての人が希望に応じて、活躍できる子ども会への変革が実現した姿が「令和の子ども会」。

新しい動きに気付き、制度・慣行を今の時代に合ったものに変え、新しい発想、新しい叡智を取り入れ、全ての人が活躍できる子ども会、「令和の子ども会」への転換の先にこそ、子ども会の更なる成長がある。

変えないために、変わる子ども会

全国的な子ども会減少の中、全子連や関東甲信越静地区でも様々な対策の協議を行っています。

千葉県子連からも委員を派遣し、連携して子ども会の活性化について調査研究をしています。

関東甲信越静地区 子ども会推進研究会



新型コロナウイルスの感染が日常になり、ウィズコロナの中での子ども会のあり方が問われております。また、取り巻く環境の変化に幅広く対応していくことも求められております。このような状況の中で、各地区の子ども会が具体的に取り組む方策を研究・提言することを目的として開催されています。

参加者：増田利明 (我孫子市)
青木遥香 (一宮町)
高久洵一 (船橋市)
高師卓夫 (大網白里市)



←関研推進研のインスタはこちら！

「子どもの体験活動による成長・子育てを支援・推進する議員連盟」設立



令和4年10月「子どもの体験活動による成長・子育てを支援・推進する議員連盟」(会長：遠藤利明衆議院議員)(略称：子ども会議連)が、有志の国会議員により発足されました。私たちの活動に対する大きな支えとなっています。

その力強い支援の下、令和5年2月1日には、永岡桂子文部科学大臣宛の要望書を全子連会長からの提出いたしました。



全子連会長・柏市子連会長と共に柏市長を表敬訪問し、子ども会への支援・協力をお願いします。

今後も各市町村に積極的な働きかけを継続します。

全子連 子どもの体験活動推進 政策委員会

全子連では令和4年度より本事業を開催し、文部科学省・総務省・こども家庭庁などと政策委員会を定期的に開催しています。各省庁と子ども会が連携していただけるよう政策研究協議を行っています。



参加者：八巻憲一 (八千代市)

私達の活動を支援して下さる方を募集しています

(個人・企業・団体)

当団体の目的に賛同し、寄付(賛助会費)をしていただける方を募集しております。

個人：年額 101,000円より

企業・団体：年額 105,000円より

賛助会員の皆様には、広報紙をお届けします。ホームページ・チラシ・パンフレット・広報紙等に企業名・団体名を掲載いたします。また、ホームページでは、企業様・団体様のホームページにリンクさせていただきます。

安全共済会

インターネットで簡単加入!



従来、安全共済の加入手続きにおいて加入依頼書による書面での加入受けを行って参りましたが、2024年度よりインターネット加入受付に一本化させていただきます。

これにより、個人情報保護、手続きの簡素化と単位子ども会の役員の方皆さんの負担軽減を推進してまいります。引き続きご加入をお願い申し上げます。

安全啓発初級指導者養成講習会

12月3日、九十九里公民館にて安全啓発初級指導者講習会が開催されました。県内子ども会の育成者及び指導者が子ども会活動の中で安全能力を高め、子どもたちが安心して活動に励み事故の無い活動を展開するために、資格習得の機会を確保することを目的として、毎年2回開催されています。今回は松戸市子連の坂会長(中級指導者)を講師として迎え、7名が受講されました。



2023年度表彰 ～おめでとうございます～

- 千葉県教育功労者 表彰 (社会教育の部) 鈴木三枝子様 (印西市)
- 公益社団法人全国子ども会連合会 表彰 柏熊武彦様 (銚子市)
- 吉田寛子様 (香取市)
- 関東甲信越静地区子ども会育成連絡協議会 表彰 黒坂典雄様 (船橋市)
- 千葉県青团協フレッシュリーダー 顕彰 滝口 希様 (館山市)

房総子どもかるた販売再開



暫くの間販売を休止していましたが『房総子どもかるた』ですが、販売を再開しました。県子連HPより申し込みいただけます。

『房総子どもかるた』は千葉県の四季折々の自然・語り伝えたい歴史・伝統文化・名所旧跡・人物・産業などについて誰もが親しみやすく、そして行ってみたいくなるような思いを込めて制作された「かるた」です。

学校で、ご家庭で、お友だちと楽しんでください。

1500円 (送料別) かるたの注文はこちらから→



県子連事業



JL中級・上級研修会

近年稀にみる猛暑の中、8月18日～20日に千葉市立少年自然の家にてジュニア・リーダー中級研修会が開催された。3年ぶりの宿泊での研修会。未来のこども会を支える中学生を中心に60名を超える参加者が集結しました。また、上級研修会は千葉県男女共同参画センターと船橋市一宮少年自然の家を会場に20名近くの高校生が集い研鑽を深めました。

リーダーシップからシェアードリーダーシップへ。時にはリーダーとして、時にはフォロワーとして、シェアードリーダーシップを実践する。一人のリーダーが全てを決めるのではなく、チーム全体が力を合わせ、共に成長する姿勢がみられる研修会となりました。



会長就任のご挨拶

会長 袴田 忍



今年度の県子連総会において前会長の黒坂氏からバトンを受け継いだ袴田です。県子連の船出は準備万端順調に進むだけでなく、時には困難を乗り越える努力もしなくてはなりません。一人では進むことはできません。

県子連役員、地域の会員皆さんの力と知恵を借りながら進んでいきたいと思っております。

同じ仲間である県内子ども会員の皆さんと会員同士助け合い、より良い子ども会関係構築スキルを学びながら子ども達の発達を考え、支え、体験活動に力を入れていきます。

今後とも会員皆様のご協力、ご支援の程、宜しくお願いいたします。

23-24年度 理事役員紹介

- 会長 袴田 忍 (長生支部)
- 副会長 増田 利明 (東葛支部)
- 副会長 阪本康太郎 (夷隅支部)
- 理事 結城 義則 (船橋支部)
- 理事 鈴木三枝子 (印旛支部)
- 理事 太田 克明 (香取支部)
- 理事 石川 浩之 (東総支部)
- 理事 卯木伊津美 (山武支部)
- 理事 松本 隆司 (安房支部)
- 理事 鈴木 清 (君津支部)
- 常務理事 八巻 憲一 (千葉支部)
- 監事 竹内惠津子 (野田市)
- 監事 三田 千秋 (富津市)
- 監事 江野沢勝利 (会計士)

一般社団法人 千葉県子ども会育成連合会

〒260-0001 千葉市中央区都町2-1-12 千葉県都町合同庁舎4F

TEL: 043-310-6357 Mail: chiba@kodomo-kai.or.jp



Instagram始めました!



HPはこちら



私は関プロに、「他県との交流を深めて自分の地域には無いものを学び持って返ってくる」ことを目標に参加させていただきました。その目標を達成することができて良かったです。自分の県には無いレクリエーションやいたごちをたくさん学ぶことができて、年齢も住んでるとも違うたくさんの人と関わる機会はありませんので貴重な経験をつながらできました。この経験を活かしてこれから交流を増やしたり、学び得たレクやいたごちを自分の地域の人に教えたりしていきたいです。(勝浦市 C/N 大福)

今回の関プロは初めての参加でした。県境を超えてさまざまなタイプ、スタンスのリーダーと関わり自分の思い描くリーダー像がより明確になったと思います。また、いろいろな県のリーダーの話を聞いたりとても刺激を受けました。今回の関プロのテーマ、3UPについてもトラブルが起きることもなく、班のみんな協力しながら非常食の焼きそばを作り食べた発表の資料作成もとてもスムーズに行うなどfollow upをよく意識して行動できたと思います。さらには最後には班員と冗談を言い合えるような関係性になるなど焼きそばだけでなく、友情、絆などもmake upできたと思います。(四街道市 C/N あまね)

第50回関東甲信越静地区ジュニア・リーダー研修会 新潟大会が、国立妙高青少年自然の家にて2月3日で行われました。千葉県からは13名が参加しました。

『3UP (HOOK UP, FOLLOW UP, MAKE UP)』のスローガンのもと、学年を超えて友達との輪を広げようのテーマで3年ぶりの制限のない関プロ大会。仲間との廻り逢い、沢山の気付きや刺激を受けてきたこととして。今後、千葉県のリーダーとして、地域のリーダーとして大きく成長していく姿が楽しみです。